

グッド・ウッドニュース

行ってきました

朝 晩はもうだいぶ涼しくなってきた今日この頃ですが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。元気でいらっしゃいますか。廻りの田んぼでは稲刈りも行われ、黄金色の稲穂がコンバインで刈り取られています。また標高の高い山々ではちらほらと紅葉も始まっておりもうすっかり秋の装いとなってきました。今年は例年より寒くなるのが早いような気がしていますが、皆さん体調管理には気を付けながら、素敵な秋を過ごしていきましょう。

さて今年はコロナの影響で、なかなか旅行には行けませんでした。先月の連休に久しぶりに車中泊で家族旅行に行ってきました。行先は新潟県と福島県の県境にある、山の中のダム湖、**奥只見湖** (おくだみこ) です。本当に山の中にあるダム湖なのですが、コロナの事も心配なので、山の中にしました。というのがありますが、本当はバイクで通りかかった時に気になっていた所だったので行ってみました。

早く行くには関越道で魚沼市の**小出 I.C** で降りてあとは只見湖方面へ向かっていけば良いのですが、オヤジは上信越道から行きました。佐久 I.C より豊田飯山 I.C まで行きここから国道 117 号を走って行きました。千曲川沿いを走る気持ちの良い道です。車も少なくゆっくり走って行けます。山々を見ながら走り、野沢温泉村、栄村を越えて新潟県津南町に入りました。この辺りから建物の景色も変わってきます。基礎がとても高く、下は車庫になっています。また屋根には雪割りが付いています。さすがは**豪雪地帯**です。屋根に上る梯子も掛けられていたり、どこの家も雪の対策がしっかり施されていました。その後十日町市に入り、国道 252 号へと行きました。この道はさほどカーブも多くはなかったのですが、突然犬が、戻してしまいました。車には慣れているはずなのですが、久しぶりのドライブのせいか、しばしお掃除とお散歩休憩を取りました。そして道は国道 17 号へぶつかり、ここからすぐに国道 352 号へと入り進んで行きました。この先には奥只見湖へと続く県道 50 号の**奥只見シルバーライン**という道があります。どうして今回は車で来たかという、実はこの道、**バイク通行禁止**

なのです。この道は奥只見ダムのために造られた道なのですが、全長 22 km のうち **18 km がトンネル**という道です。実際に走ってみたら、高さも幅も狭くとても圧迫感があります。またダムまで登るため坂になっているのと、道は常に濡れています。そして暗いのと、壁面は岩盤が出ており素掘りの状態がよく分かります。こんなトンネルですので少し怖さも感じます。閉所恐怖症の方には向かないかもしれません。トンネルを抜けると奥只見ダムが見えてきます。駐車場も広く売店もあります。車の数は連休にしては少ないかなと思うくらいでした。お昼も過ぎていましたが、先に遊覧船に乗ることにしました。コロナの影響もあり席も半分程しか使用できませんでしたが、湖畔の自然や風を感じられました。ここはイワナが取れるそうで、昼食にはイワナの塩焼きもしっかり頂いてきました。しかし、山深いここはやはり**紅葉シーズンがベスト**です。これからが丁



度いいかもしれません。その後トンネルを戻って国道 352 号に出て福島県方面へ向かいました。この道は国道ですが、道幅も狭くコーナーも多い道であり、**日本で一番最後に冬季閉鎖が解除される道** (11月中旬~6月中旬まで冬季閉鎖) でもあります。そしてここを越えて福島県に入ると桧枝岐村 (ひのえまたむら) に入ります、山の中の小さな村です。ここからは**尾瀬沼**へ行く人が沢山来ています。実はオヤジライダー、この村には何度か来ています。栃木県から**林道**で越県して福島県に入るとこの村になります。いつも泊まっていたキャンプ場も懐かしく見ましたが、やはりコロナのせいかキャンプ場はいっぱいでした。今日はこの村の道の駅に泊まるのですが、唯一のスーパーの JA は閉まっていたのですが、酒屋で何とか食料品を調達し、夕食は軽く済ませました。もちろん恒例の**地酒**は夫婦で仲良く堪能いたしました。

次の日は朝 5:30 に活動開始です。もう出かけた車も多く、尾瀬に向かうようでした。オヤジたちも 6 時には出発しましたが、コンビニなど無い所なので、まず南会津町をドライブしました。自然豊かで川も綺麗な太公望をあちこちで見かけました。またそば畑が結構多く、そば好きのオヤジはちょっと期待しました。その後コンビニを見つけて朝食です。9 時過ぎに国道 352 号南会津町前沢にある**前沢曲家集落**へ行きました。L 字に曲がった東北地方に多い伝統家屋です。集落内は何棟かありますが、中を見学できるのは一棟のみで、その他は居住しているので見れません。土間、板の間、畳間と、囲炉裏も 2 箇所あり、おじさんが色々説明してくれます。オヤジは商売がら大黒柱やら梁やら間取りなどを見ていましたが、その中で気になるものが棟木 (屋根の頂点部の木) に取付られていました。聞きますと家を建てた時にこの家の厄除けと、繁栄を願って付けたものだそうです。その形は**男性器**の形をしており子孫繁栄も願っているとの事でした。この地域の風習なのでしょう。ただこういう物は特に珍しいものではなく、子孫繁栄で飾っている、奉納してある所は見かけます。住宅では初めて見ましたが。その後集落を散策した後、高台に上り集落を一望しました。なかなか良い風情を感じさせてくれました。ちょうど日本のチロルといわれる飯田市の下栗の里のような感じでした。駐車場奥にあった蕎麦屋が開店したので入ってみました。すると結構お客さんが来ます。オヤジは天ぷらそば大盛をたのんで食べましたが、これがまた**美味しかった!** オヤジは蕎麦は好きでも蕎麦のうんちくは語れないのですが、食べて美味しいものは美味しい! これにはオヤジラッキーでした。奥さん、子供の分も少し貰ってしまったので満腹・満足でした。帰りに那須塩原温泉と鬼怒川温泉を結ぶ**日塩紅葉ライン**を通ったのですが、カーブが多く、また紅葉には全く早かったので、この時期はダメでした。その後日光宇都宮道路から東北自動車道と高速を乗り継いで下仁田インターより内山峠を越えて無事帰ってきました。しかし帰りの高速では渋滞も長く、皆さん今まで我慢していた分、この連休には出掛けたのだな〜と、オヤジも含め思ってしまった。やはり旅行は楽しいです。